



モッテコイ 諏訪小魂！

～ 本物の【あかぎの心】を發揮しよう ～

長崎市立諏訪小学校 校長 山崎 直人

小学校音楽会で4年生が大活躍！

11月8日（水）長崎ブリックホールで小学校音楽会が行われ、諏訪小学校の4年生が出場しました。コロナ禍のためこの2年間は中止になっていた小音会ですが、今年度は保護者の参観こそありませんでしたが、3年ぶりに開催されることになりました。

諏訪小学校からは例年4年生が参加しています。曲目は、4年1組が「風のカーニバル」、4年2組が「Saturday Night」です。9月から2か月間しっかりと練習を重ねてきました。

本番前に体育館で行った小音会出場者を励ます会では、4年生の保護者の皆さまにも聴いていただきました。



本番は、体育館より何倍も大きな長崎市最大のホールです。プロのミュージシャンや役者が活躍する舞台に立つのです。一生に一度の体験かもしれません。そんな大舞台でしたが、子供たちは臆することなく、練習の成果をしっかりと発揮できました。緊張の面持ちで出番を待っていた子供たちも、演奏が終わった後はやり切って満足しているいい笑顔でした。

楽しさいっぱい、交歓会

他校の特別支援学級の子供たちとの交流を楽しむ「交歓会」が11月11日（金）に市民会館体育館で開催されました。この交歓会も3年ぶりです。午前中のみの短縮バージョンでの実施ですが、他校との交流の機会は子供たちにとっては大変貴重なのです。

準備体操のダンスのあとは、それぞれの学年や特性に合わせて距離の違うかけっこが行われました。皆元気に自分の精一杯の力を出して走ります。〇×クイズや王様ジャンケンや全員ダンスなどもあり、楽しいひと時を過ごすことができましたようです。



隣に座っている学校の子と、自然に会話を楽しんでいる姿も見られました。

今年は、アナウンスの担当が諏訪小に当たっていて、6年生代表が上手に進行を務めていたのも立派でした。



コロナ禍3年目にして、ようやく小音会、交歓会が再開できました。感染状況は今後も予断を許しませんが、子供たちの笑顔を見ると、感染予防対策を講じつつ、やはり「学びを止めない」でいたいと強く感じました。

<小音会> (4-1)



(4-2)



<交歓会>

